対処すべき課題

© Fuji Electric Co., Ltd.

富士電機の事業と提供価値

エネルギー・環境技術の革新により、安全・安心で持続可能な社会の実現に貢献する

現行領域

つくる ― エネルギーの脱炭素化

地熱

太陽光

風力

はこぶ・ためる ― エネルギーの安定供給

受変電設備

パワーコンディショナ

無停電電源装置

つかう ― 省エネ・自動化・電化

インバータ

モビリティ機器

パワー半導体

自動販売機

つなぐ ― DXによるエネルギー需給の効率化・最適化

エネルギー需給調整ソリューション

カーボンフットプリント 対応ソリューション

成長領域

GX				DX
エネルギーマネジメント（蓄電池システム）	モビリティ電動化（車載・船舶）	データセンター (グローバル受変電 グローバルUPS 超音波流量計)	パワー半導体 (SiC、IGBT)	食品流通分野のデジタル活用

新領域

燃料転換
- 水素製造装置用電源
- ガス分析計・漏洩センサ（アンモニア）

直流配電
- DC/DC変換器
- 半導体遮断器

CO_2排出削減
- CO_2分離・回収装置

電化シフト
- 廃熱回収ヒートポンプ
- エジェクタ冷却機

2026年度経営計画

取り巻く事業環境と当社の事業機会

エネルギー需要の増大や 継続的なGX投資により 事業機会が拡大

取り巻く環境	当社の事業機会
AI DCや半導体工場の新増設等に伴い電力需要が増大	再エネ、電力安定化システムの受注拡大
脱炭素化に向けたGX投資が継続	省エネ、熱、電化の事業機会拡大
地政学リスクの顕在化 エネルギー・原材料価格の高騰	自動化、省力化、生産性向上に貢献する製品の売上拡大
少子高齢化、地球温暖化 テクノロジーリスク	AI・デジタル活用

© Fuji Electric Co., Ltd.

2026年度経営計画 基本方針

富士電機
Innovating Energy Technology

中期経営計画達成とともに
売上高、営業損益、純損益は 引き続き過去最高を目指す

1. 利益重視経営の推進

・高付加価値なプラント・システム事業の拡大

・コンポーネント事業の収益力強化

2. 持続的成長に向けた経営基盤の強化

・ESG(環境・人財・ガバナンス)の主要施策をグローバルで強化

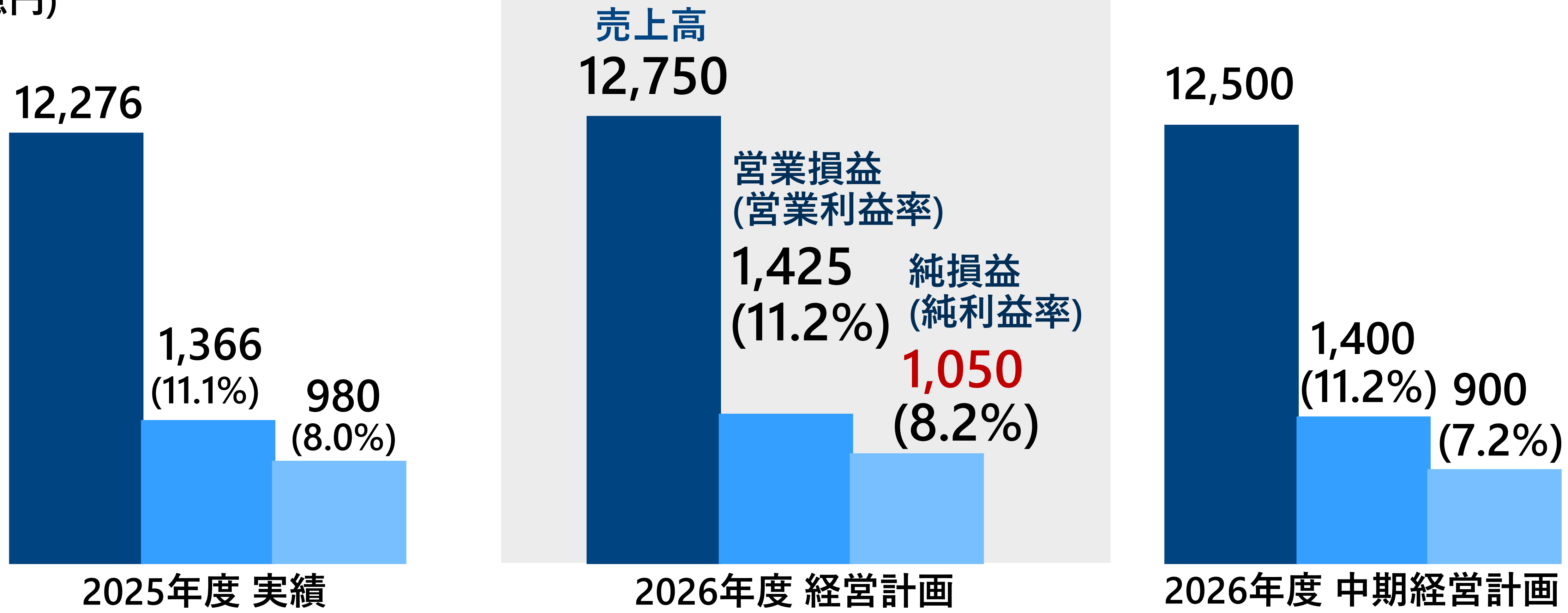
© Fuji Electric Co., Ltd.

2026年度 業績目標

富士電機
Innovating Energy Technology

利益重視の経営のもと、純損益は 初の1,000億円超を目指す

(単位：億円)



	2025年度 実績	2026年度 経営計画	2026年度 中期経営計画
ROE	13.1%	12.8%	12%以上
ROIC	12.6%	12.6%	10%以上

© Fuji Electric Co., Ltd.

2026年度 セグメント別業績目標

エネルギーとインダストリーが牽引

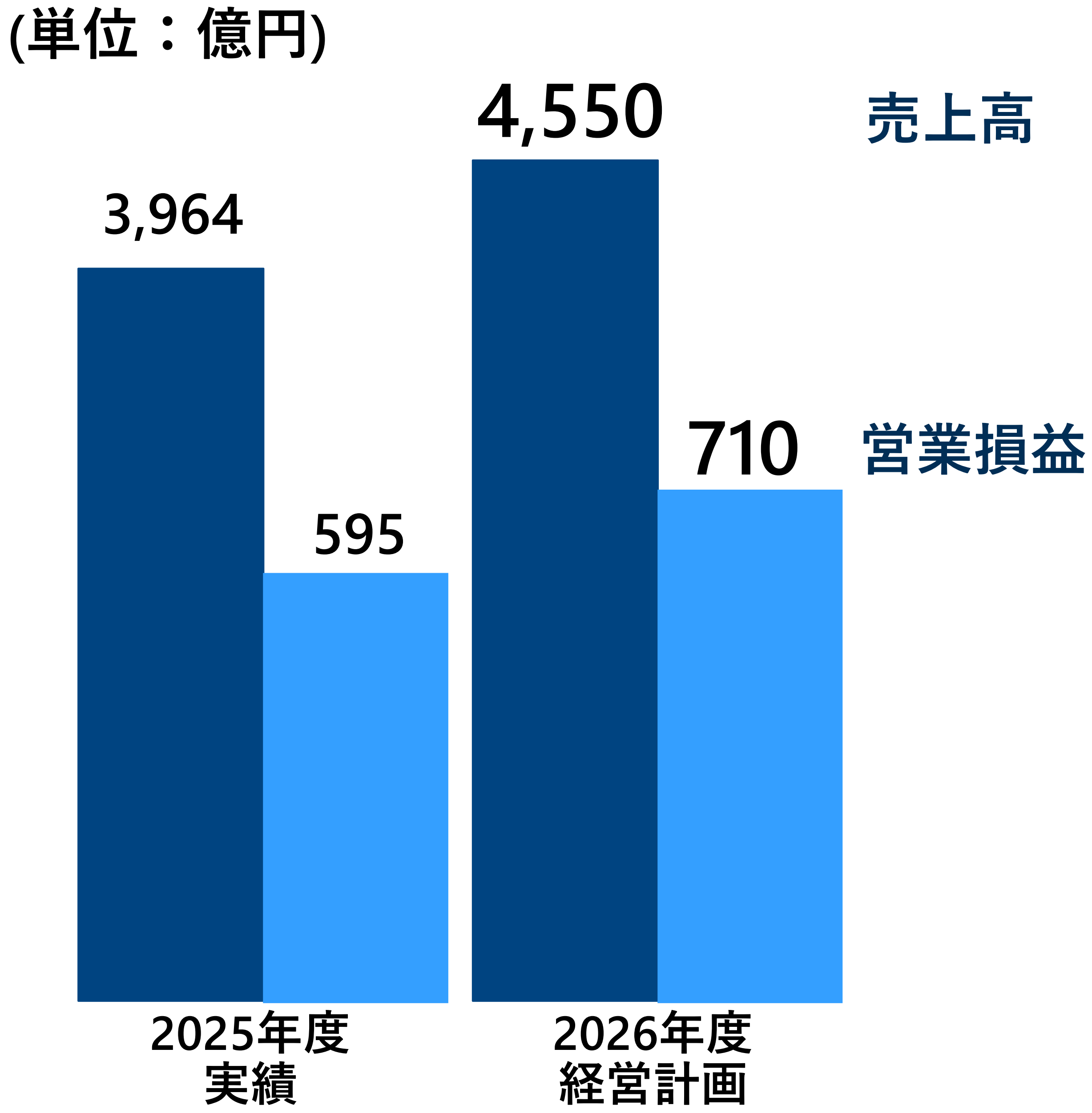
(単位：億円)	2025年度 実績			2026年度 経営計画			増 減		
	売上高	営業損益	営業利益率	売上高	営業損益	営業利益率	売上高	営業損益	営業利益率
エネルギー	3,964	595	15.0%	4,550	710	15.6%	586	115	0.6%
インダストリー	4,650	444	9.5%	4,540	480	10.6%	-110	36	1.0%
半導体	2,374	235	9.9%	2,250	130	5.8%	-124	-105	-4.1%
食品流通	1,080	131	12.2%	1,150	140	12.2%	70	9	0.0%
合計	12,276	1,366	11.1%	12,750	1,425	11.2%	474	59	0.0%

※2025年度実績は、2026年度の事業組替の数値を反映しています。

© Fuji Electric Co., Ltd.

重 点 施 策

エネルギー



エネルギーの安定供給、最適化技術を通じた事業拡大

- 成長市場(IDC・半導体工場・蓄電池システム)へ注力
- 国内外での生産能力増強

エネルギー：成長市場での事業拡大

機器の提供から現地工事まで ワンストップでお客様に提供

受変電設備

UPS

スキッドシステム

空調設備工事

→ 半導体
データセンター

再エネ
（太陽光・風力など）

EMS

蓄電システム

電気設備工事

→ 再エネ事業者

エネルギー：生産能力増強

富士電機 Innovating Energy Technology

国内生産拠点

川崎工場

開閉装置の生産開始

2026年1Q増産

生産能力 1.7倍

神戸工場

電機盤・電源盤の
生産能力拡大

2026年4Q増産

生産能力 1.7倍

千葉工場

変圧器の生産能力拡大

2026年4Q増産

生産能力 1.5倍

筑波工場

電機盤等の
生産範囲拡大

2027年4Q増産

生産能力 1.8倍

海外生産拠点

Fuji SMBE

新マレーシア工場の
立上げ

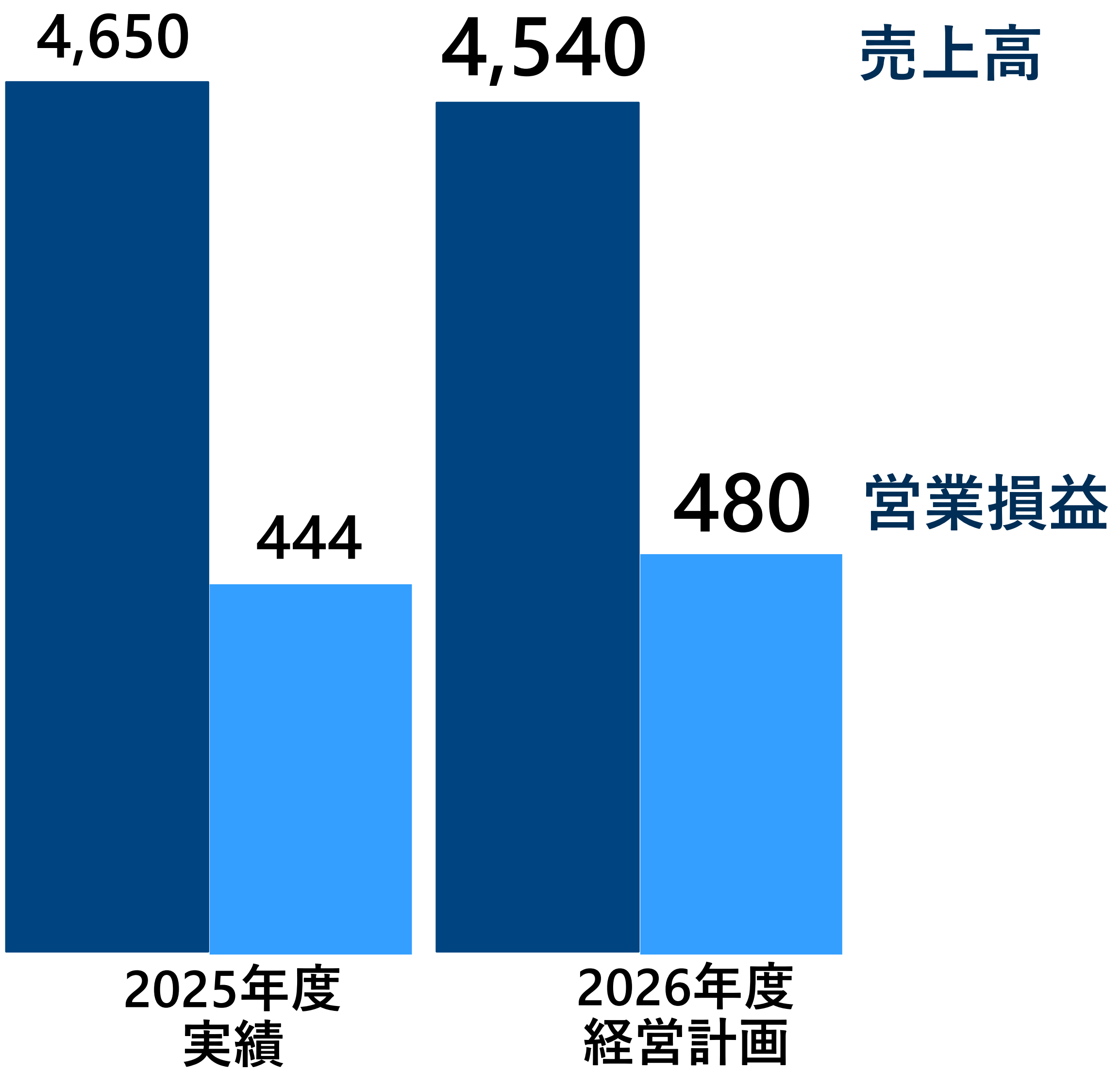
2026年3Q増産

生産能力 2.5倍

※生産能力は対2024年度

インダストリー

(単位：億円)



省エネ、自動化、電化による事業拡大

- FAコンポーネントの収益力強化
- 成長領域での事業拡大

インダストリー：FAコンポーネントの収益力強化

富士電機
Innovating Energy Technology

商品企画力強化とサプライチェーン改革を通じて収益力を強化

高調波対応インバータ

新型 超音波流量計

電源機器

次世代　電磁開閉器

収益力の強化

- 成長分野向け新製品開発
（データーセンター・半導体工場）

- ・生産拠点の最適化
- ・グローバル調達の推進

お客様ニーズ

インダストリー：成長領域での事業拡大

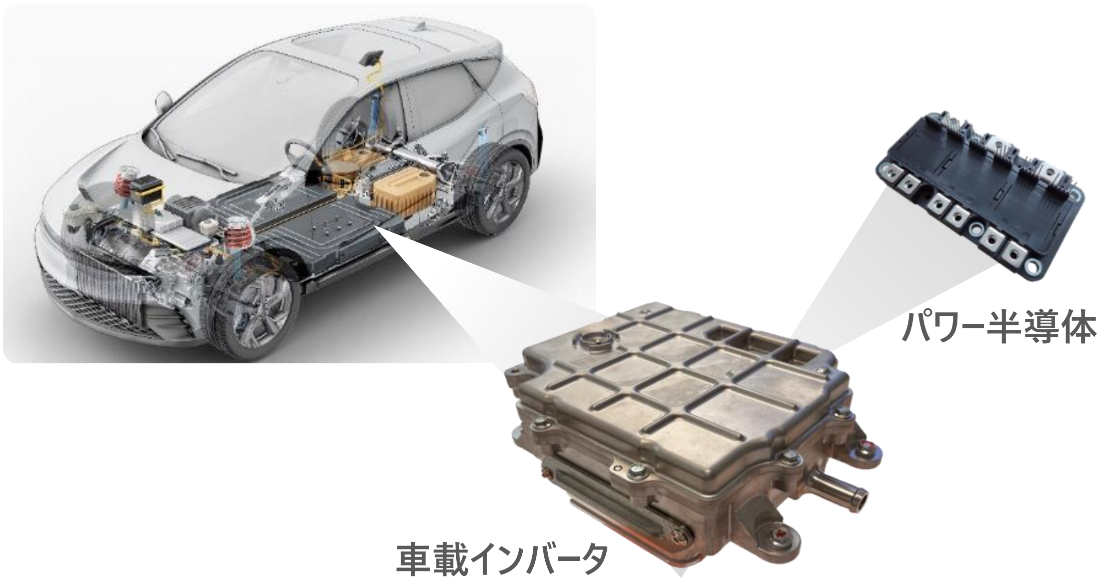
富士電機
Innovating Energy Technology

排熱利用で、熱の電化と省エネを同時実現

世界初 AIサーバ用
エジェクタ冷却機

食品・飲料等の加熱、殺菌
蒸気発生ヒートポンプ

モビリティ電動化により、CO_2排出量削減に貢献

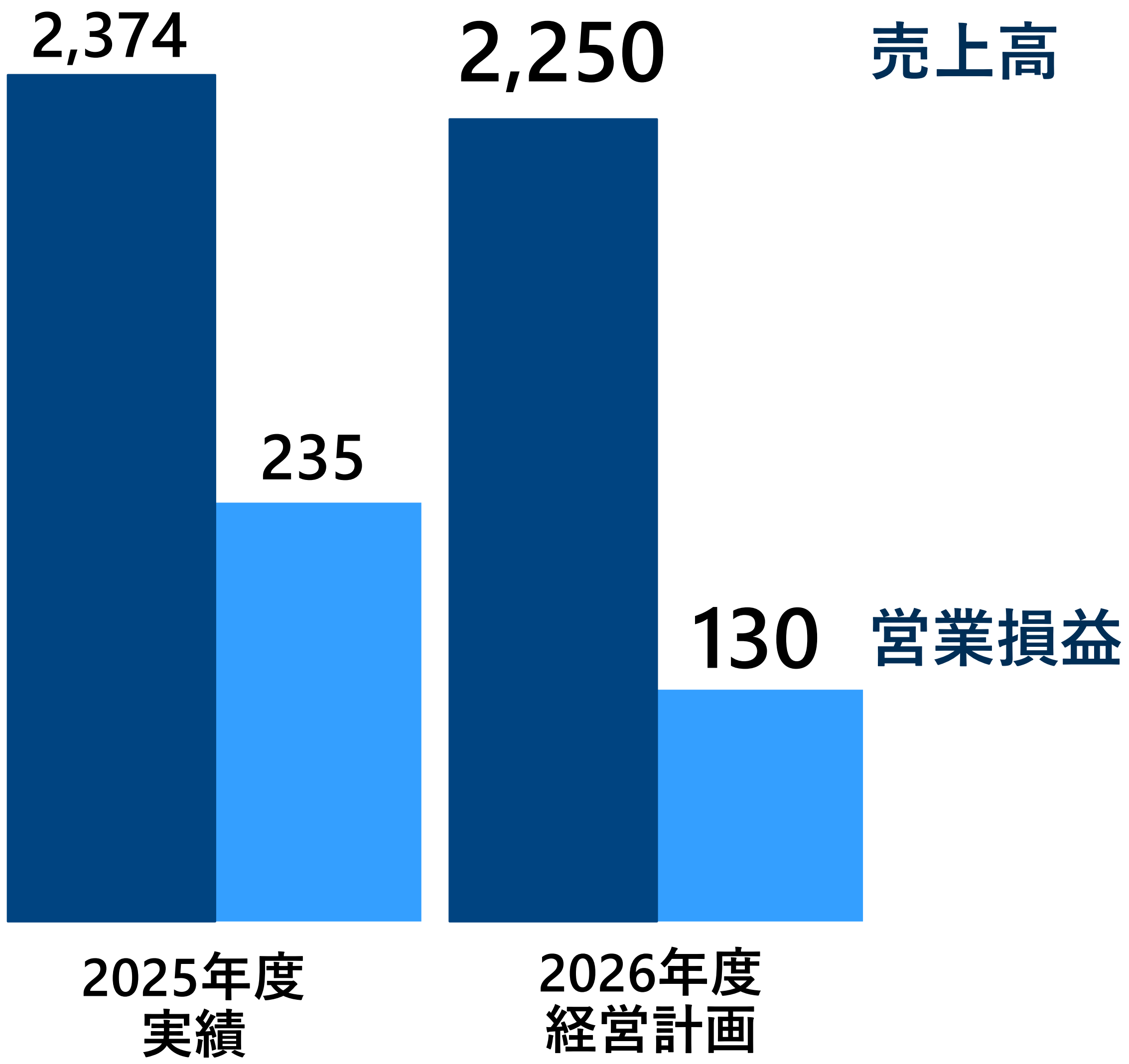


当社製パワー半導体搭載
車載用インバータ

© Fuji Electric Co., Ltd.

半導体

(単位：億円)



省エネとCO_2削減
車の電動化へ貢献

- 新規スペックインの強化
- 競争力のある新製品の開発・量産化
- SiCの生産強化

© Fuji Electric Co., Ltd.

成長分野へのスペックインを強化し売上を拡大

ターゲット市場

・モータドライブ
(インバータ・サーボ、NC工作機械、産業ロボット等）

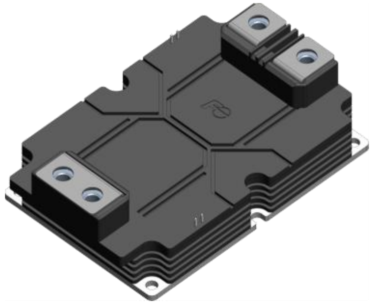
・再生可能エネルギー
(パワーコンディショナー)

様々な産業アプリケーション
に適用

新型モジュールの開発

低損失・小型化モジュールにより装置の
小型化とトータルコストダウンに貢献

第8世代IGBTモジュール



新中容量モジュール

新規顧客開拓と確実なスペックインで売上を拡大

ターゲット市場

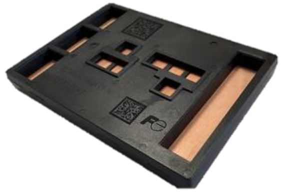
電動車(HEV/BEV)

小型車から大型車まで
多様なインバータ回路への
対応が可能

SiCモジュールの開発

次世代モビリティの小型化、
低コスト化に貢献する製品の開発

高出力用
モジュール

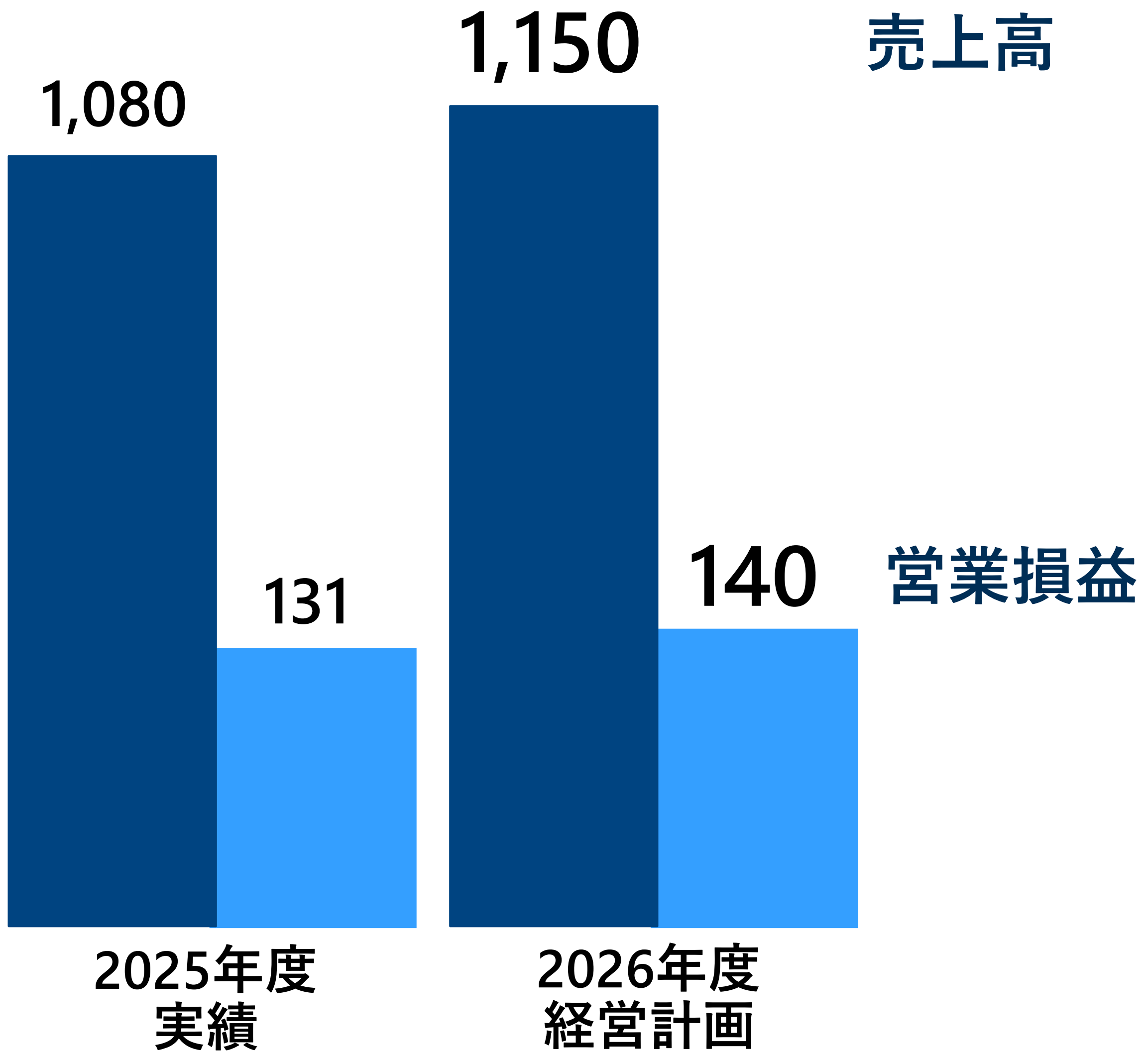


次世代薄型
モジュール

© Fuji Electric Co., Ltd.

食品流通

(単位：億円)



省エネ、省人･省力化に貢献し事業拡大

- 高付加価値商材による収益力の強化
- 新市場開拓

食品流通：高付加価値商材による収益力の強化

富士電機 Innovating Energy Technology

自　販　機

飲料メーカーの収益性向上に貢献

DX応用サービス

ダイナミックプライシング対応

QR決済対応

オペレーション効率化サービス

- 売上/在庫管理
- 訪問計画最適化
- 遠隔キー管理

店　舗　流　通

コンビニの環境対応、省人化、売上拡大に貢献

環境型ショーケース

縦型釣銭機

紅茶マシン

食品流通：新市場開拓

食 品 / 医 療　分 野

冷熱・メカトロ・制御のコア技術を活用

冷蔵ロッカー型自販機

くすり受取ロッカー

外 食 チ ェ ー ン　分 野

コンビニ事業で培った技術を他分野へ展開

コーヒーマシン

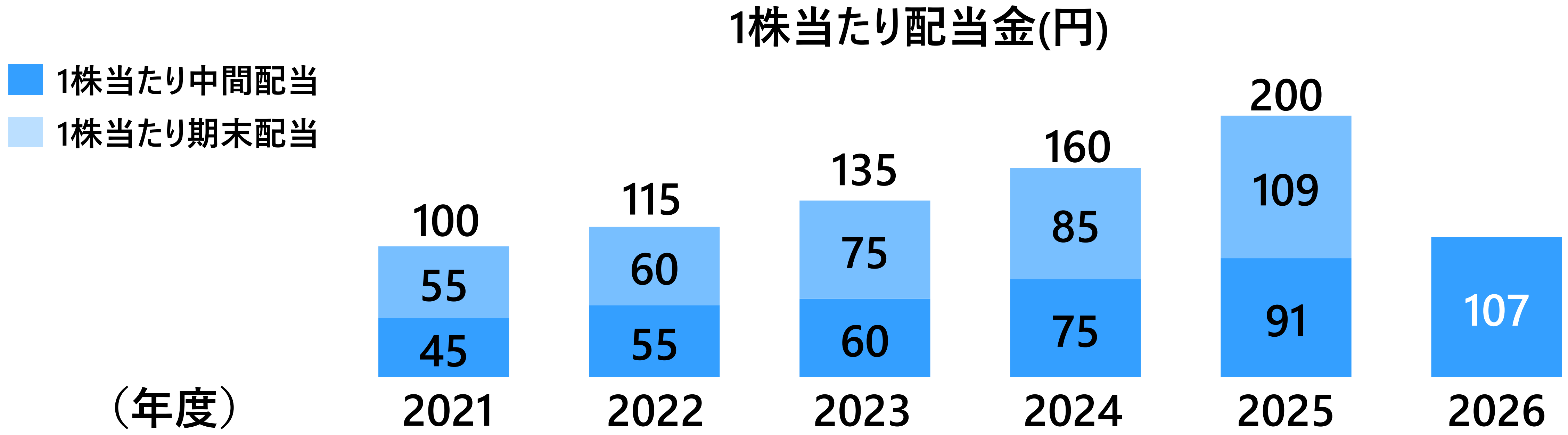
エスプレッソマシン

株主還元

株主還元の強化

富士電機 Innovating Energy Technology

2026年度 中間配当は107円を予定 ⇒ 配当性向： 30%
自己株式の取得を 210億円規模で実施 ⇒ 総還元性向：50%



（年度）	2021	2022	2023	2024	2025	2026
配当性向	24.3%	26.8%	25.6%	24.9%	30.1%	30%
自己株式取得額 (億円)	–	–	–	–	–	210
総還元性向	24.3%	26.8%	25.6%	24.9%	30.1%	50%

次期中期経営計画

次期中期経営計画

変化する時代に適応して、持続的な企業価値向上と社会貢献を目指す

利益重視の経営

持続的成長企業

成長投資
（新たな技術・リソースの獲得）

株主還元

キャッシュを
最適配分

人的資本

富士電機の事業と提供価値（再掲）

富士電機
Innovating Energy Technology

エネルギー・環境技術の革新により、安全・安心で持続可能な社会の実現に貢献する

現行領域

つくる
エネルギーの脱炭素化

地熱

太陽光

風力

はこぶ・ためる
エネルギーの安定供給

受変電設備

パワーコンディショナ

無停電電源装置

つかう
省エネ・自動化・電化

インバータ

モビリティ機器

パワー半導体

自動販売機

つなぐ

エネルギー需給調整ソリューション

DXによるエネルギー需給の効率化・最適化

カーボンフットプリント 対応ソリューション

成長領域

GX				DX
エネルギーマネジメント（蓄電池システム）	モビリティ電動化（車載・船舶）	データセンター(グローバル受変電 グローバルUPS 超音波流量計)	パワー半導体(SiC、IGBT)	食品流通分野のデジタル活用

新領域

燃料転換
- 水素製造装置用電源
- ガス分析計・漏洩センサ（アンモニア）

直流配電
- DC/DC変換器
- 半導体遮断器

CO_2排出削減
- CO_2分離・回収装置

電化シフト
- 廃熱回収ヒートポンプ
- エジェクタ冷却機

富士電機

Innovating Energy Technology